



嘉分
 物類
 好色日用食性
 三

特別
 ~13
 4369
 3





さんとあつて男の神とひいて月入がわ打んす
 あなのつひの衆のあが鼻ひいろくまを産し産り見だす
 ひろえんとあがりいねのかがりうら房よりいひく
 こすわまりこす斗のまもあてやうあつびるやうあつ
 うひのころう備ちまをんらうらやういりりのりよまじ
 男とあつて神はよりそり念をすめ始とあつてまじり
 うめとあひして産れたうらうらふもあつてあま
 うつてくめ孫あつてはびらにらあやうんやうまか
 つまぬらうくおのくはは千をられびらにまじりあつて
 るあつてふまの如産れらうのちあやうあつてあま
 何ともおひいんげ男よるまうらうび始りこころ始り

の男にわづのゆへせんやうら一をまはるくか
 つのいんげ一はも産れつてまじりまらねあつて
 せうく鼻す一やまじりてあまのいんげ男はは
 まらて一入らうく孫もあつてけりやうま
 産らうしあまらうのゆへに産らうらあひの
 ひろあつてまらうてはけもあまらうらあつて
 て産らうのまらうらな産れいして産らうら千のび
 におひいんげあつて産てあまらうらあつて
 やうて男ははのうらあまらうらうらうら
 まらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
 うらうらうらうらうらうらうらうらうらうら



